

みんなくりポジトリ

国立民族学博物館学術情報リポジトリ National Museum of Ethnology

A Hausa Architectural Vocabulary

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2010-02-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 松下, 周二 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15021/00003648

ハウサ語建築関係語彙

松下 周二*

- | | |
|--------------------|---------|
| 0. 序 | 3. 参考文献 |
| 1. エイブラハム・ハウサ語電子辞書 | 4. 語彙 |
| 2. 発音表記, 略語とソース | |

0. 序

アフリカの言語文献資料を概観してみると、その質と量の豊富さでは、ハウサ語ほど恵まれた言語はないと思われる。辞典の面では、Abraham と Bargery の二つのハウサ語一英語辞典が存在するが、両者ともとりわけ、記述の正確なことから、見出し語の多さにおいて、アフリカ言語研究の頂点に位するともいえる。

エイブラハムのハウサ語辞典の記述内容と例文には、ハウサ社会と文化についての解説が詳細を極め、単なる語彙集という範疇を越えて、ハウサ歴史・社会研究の資料としても使用に耐えるものとなっている。ただ一つの問題は、音韻順に語彙を並べた辞典という編集方法のために、求める概念またはキーワードを探すのが難かしいことであろう。

この困難さを克服するためには、コンピューターを用いた電子辞書という形態を導入するのが有利である。電子辞書での検索では、英語またはハウサ語の語彙・概念・キーワードを、瞬時にしかも遺漏なく表示することが可能になる。

1. エイブラハム・ハウサ語電子辞書

電子辞書の利用方法の一例として、ここではハウサ語の建築に関する語彙集を編纂してみた。その検索の過程は、

- 1) 「アジア・アフリカ言語調査表」の建築に関する語彙の英語を抜き出し、

* 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所

- 2) 電子辞書で、1)の英語語彙を例文または解説に含むすべてのハウサ語項目を検索する。
- 3) 印刷された2)の項目の中で、参照 (see, cf., =など) 記載のあるものは、その参照先をすべて追跡検索して加える。
- 4) 検索された項目の中から、建築に関係のない項目を取り除く。(例えば、建築語彙「家」を含む「家に帰る」という例文が、動詞「帰る」中に存在しても、この動詞は取り除かれる)。
- 5) 他の文献からの語彙を加え、解説のハウサ語と英語部分を翻訳する。
の5段階を経ている。

2. 発音表記, 略語とソース

a e i o u	短母音, 高音調。
à è ì ò ù	短母音, 低音調。
â ê î ô û	短母音, 降音調。
ā ē ī ō ū	長母音, 高音調。
à è ì ò ù	長母音, 低音調。
â ê î ô û	長母音, 降音調。
ɓ ɗ	グロタルストップの先行する閉鎖音。(preglottal plosive).
ʔy	グロタルストップの先行するグラインド。(preglottal glide).
ƙ	放出閉鎖音。(ejective plosive).
ts	放出歯擦音。(ejective sibilant).
ʼ	グロタルストップ
r	反舌流音。(retroflex flap).
ř	震え舌音。(trill).
Abr.	Abraham.
adv.	副詞。
Ar.	アラビヤ語。
cf.	～を参照。
Dal.	Dalziel.
Deli.	Delisse.
Eng.	英語。
f.	名詞・女性形。
id.	擬声語。
interj.	間投詞。
Kt.	カチナ方言形。

m.	名詞・男性形。
Moug.	Moughtin.
Newm.	Newman.
pl.	名詞・複数形。
p.p.	過去分詞。
prep.	前置詞。
Sk.	ソッコト方言形。
Tay.	Taylor.
v. 1-7.	動詞 1～7 形。
Yor.	ヨルバ語。
Zar.	ザーリヤ方言形。
<	～に由来。
=	ほぼ同じ意味の語。
—	見出し語を置き換える。

なお、ソースの明示していない見出し語は、筆者の調査した項目である。

3. 参 考 文 献

- (Abr.) R. C. Abraham: Dictionary of the Hausa Language, 2nd edition; University of London Press, 1968.
G. P. Bargery: A Hausa-English Dictionary: Oxford University Press, 1934.
- (Dal.) J. M. Dalziel: A Hausa Botanical Vocabulary: Fisher Unwin, London, 1916.
- (Deli.) L. F. Delisse: Enquete sur l'architecture et la decoration murale a Zinder—Niger; OUA-CELTHO, Niamey, 1968.
- (Moug.) J. C. Moughtin: Hausa Architecture, Ethnographic Arts and Culture Series 6; Ethnographica Publishers, London, 1985.
- (Newm.) P. Newman & R. M. Newman: Modern Hausa-English Dictionary; Oxford University Press Nigeria, Ibadan, 1977.
L. Prussin: Fulani-Hausa Architecture; African Arts, 10-1 pp. 8-19, 1976.
- (Tay.) F. W. Taylor: A Fulani-Hausa Vocabulary; Oxford University Press, 1927.
- アジア・アフリカ言語調査票, 下巻: 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所, 1967.
松下周二: 辞書検索表示プログラム v. 01.00, コンピューターマニユア

ルシリーズ6：東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所電子計算機室刊，1986.

電子辞書のデータ入力は，1981から1983にかけて，アジア・アフリカ言語文化研究所の言語情報処理経費を用いて行なわれた。電子辞書検索表示システムについては，1985年度の特定研究「アジア・アフリカの言語の辞典・文例データベース整備と検索のための研究」の経費交付を受けて，筆者が開発したものである。

4. 語 彙

A

àbin shâfê m.	漆喰を塗る道具。ドゥーム椰子の葉柄の先端を潰したもの。
àdâdâ m., àdâdai pl.	方形で，草葺屋根を持つ家屋。
adankiyâ f. (Abr.)	土やセメント造りの，マーケットの売り台。屋根はつかな い。(＜Eng. ‘I don’t care’).
adon gidâjê m. (Deli.)	ソーローのファサードの装飾。(cf. zanê).
àdûrûkû m., pl. (Abr.)	灌木 <i>Newbouldia laevis</i> . 柵を作るのに最適の木。
akurkî m., àkûrkai pl.	鶏小屋，禽舎。
àlânkwâ f., pl. (Abr.)	アドベ。(=tûbâli).
àlkûkî m., àlkûkai pl. (Abr.)	ランプを置くための壁龕。
àl ’àmûdî m. (Abr.)	家具の柱。(＜Ar. ‘amuudii ’column’)
armâsâ (v. 1) (Abr.)	(建物を) 見事に建てる，しっかり建てる。
armashî m. (Abr.)	しっかり建てること。
sunâ —n gini	しっかり建てられている。
àsâsî m. (Abr.)	家の基礎。(＜Ar. asaas ‘foundation’).
àshâshâ m. (Deli.)	ソーローの装飾パターンの一つ，天を指す鎌の形。
aunâ (v. 1) (Abr.)	道や壁を真っ直ぐにする。
azârâ f., àzârû pl.	ドレイブ椰子(<i>ginginyà</i>)の幹を縦割にした垂木。土屋根家 屋(<i>sôrô</i>)の屋根は，まずこのアザーラーを並べ，その上 にザーナーマットを敷き，漆喰(<i>ḡarḡarkiyâ</i>)で塗り込める。

B

bâbbâkâ m.	入口のすぐ中側に立てる，高粱の茎で組んだ目隠しのスク リーン。(cf. ràkâ mài giji, gâgârâ bâdau).
ḡâḡurkâ f. (Abr.)	壁にあいた大穴。
bâdalâ f. (Abr.)	市壁のすぐ内側の通路。ここに町を防衛する兵士が立つ。
bâgagâdê m. (Abr.)	アドベを積んで築いた焼肉用の炉。頂部に鉄棒を渡してあ る。
baibâicê (v. 4) (Abr. Kt.)	草葺を完了する。

an — <i>ḏāki</i>	ダーキーの屋根の草葺が終了した。
baibayā (v. 1)	草屋根を葺く。草 (<i>shūci</i>) を屋根の骨組みに結びつける。
yā — <i>shūci à kân ḏāki</i> (Abr.)	彼はダーキーの屋根を草で葺いた。
bàibayā (v. 2) (Abr. Kt.)	草屋根の一部だけを葺く。
bajē (v. 4) (Abr.)	取り壊す, 崩す, 取り壊される。
bàkan gizò m. (Abr.)	アーチ天井。(cf. <i>ḏaurin gūgā</i>). (図 I 参照)
bākirē m. (Abr.)	穀倉に載せる草葺屋根。
bân ḏāki m.	便所+水浴場。
bangō m., bangwàyē pl. — n <i>ḏāki</i>	壁。(図 1 参照)
banki m. (Abr.)	部屋の壁。 = <i>mahò</i> .
bàntē m., bantunā (Abr.)	草葺屋根の下辺部の飾り。
ḡarḡarkiyā f.	染め壺の底に溜った沈澱物, セメントの材料になったり, あるいはそのまま漆喰の代わりに用いられる。
bārikì m. (Abr.)	地方政府や首長の来客用宿舎, レストハウス, 兵舎。 (< Eng. 'barracks').
ḡarkē (v. 4) (Abr.)	(土壁が) 裂ける, ひびが入る。
ḡarkuwā f. (Abr.)	壁の割れ目, ひび
barōgī m. (Abr. Kt.)	草屋根の中心部。(= <i>kangū</i>).
barzā f. (Abr.)	市壁の外側の基部。(市壁が崩壊すると, 全部バルザーになっ てしまう)
bāyan gidā m.	1) 便所 2) 糞尿, 排泄物。
bāyan māràyā m. (Abr.)	屋根葺きに使う草の一種。(Dal.) <i>Andropogon ceresiaefor-</i> <i>mis</i> .
bà zānā m. (Abr.)	柵を作るのに使われる灌木 <i>Commiphora kerstingii</i> .
bēnē m., bēnàyē pl.	1) 二階建てのソーロー。 2) 階上。 3) 階。
gidansā sōràyē dà bēnàyē nè	彼の家は, 階下に数部屋, 二階にも数部屋あるソーローだ。
matākalaḡ —	ソーローの内部の階段。
sōrō mài — ukù	三階建てのソーロー。
bibangō m.	壁を伝って滴り落ちた雨漏りの跡。
ḏākinā yanā —	私の部屋の壁を, 雨漏りの滴が滴り落ちている。
bidā m., bidōdi pl.	屋根葺き用の針。
bikò m. (Abr.)	アーチ天井の最上部を覆う, 水平垂木。
an haḏà kafā, sai —	アーチを支える胸壁が延びて, 中央で接したから, 後は水 平の垂木を置く段階だ。

binnī m.	=birni.
birji m.	溜池 (kùduddufi) の底から浚った土。枠にいれて乾かし、アドベにする。
anā yīn bùlô dà —	溜池の土でアドベが作られている。
birki m., birkōki pl. (Abr.)	焼成煉瓦。(<Eng. 'brick').
birkilā m., birkilōlī pl. (Abr.)	煉瓦積み工。(<Eng. 'bricklayer').
birni m., birānē pl.	1) 周囲を土壁に囲まれた町。 2) 首府。
bisā (prep.)	……の上。
dan — (Abr. Kt.)	穀倉に載せる草屋根。(=bākirē).
bōtō m., bōtōcī pl. (Abr.)	1) 方形の草屋根の頂部に敷くマット。 2) 穀倉や染め壺の上に載せる、円錐形の小さな草葺屋根。 3) 壁無し小屋 (rūmfā) の草屋根。
dan —	ごく小さな草屋根。
bōtōramī m. (Abr.)	害虫 (鳥) 除け, 案山子。
an zubā — kân zānā	土屋根の, アザーラ材とザーナマットの間に, 白蟻除けとしてタバコの茎が置かれた。
bukkā f., bukkōki pl.	草やザーナマットと細棒, 黍殻だけで作った小屋。トゥアレグやフラニのキャンプなど。
bùlô m.	木枠で成形したアドベ, セメントブロック。(<Eng. 'block')
injīn yīn —	セメントブロックプレスナー。
bumā (v. 1) (Abr.)	ザーナマットで補強する, 補修する。
dāki yā fādī, akā — zānā	家の壁が崩れたので, ザーナマットで補強された。
an — zānā à dangā	垣根がザーナマットで補強された。
zānā tā fādī, akā — wata	ザーナマットがボロボロになったので, 新しいのが当てられた。
bundū m. (Abr.)	室内の腰羽目。
ḥungū m. (Abr. Sk.)	崩れたり脱落した古い煉瓦。
būnū m. (Abr.)	古くなって腐った草屋根。
burmā (v. 1) (Abr.)	(天井を) 踏み抜く。
yā — kāfā à sōrō	彼は土屋根を踏み抜いてしまった。
ḥusā (v. 1) (Abr.)	壁に穴をうがつ。
an — ḥus	壁にスポンと穴があいた。
yā — tāgā	彼は壁に窓をあけた。
būshiyā f., būshiyōyī pl.	収穫後の高粱の茎を束ね円錐形にして, 畑に立てて置いたもの。畑仕事の農民が, その中に泊まることもある。

C

cāfē m. (Abr.)	黒土とミモザ (Acacia arabica, gābāruwā) の種とを水でこねたペースト。戸口のあたりや壁に塗られる。この上から
----------------	---

cafê (v. 4) (Abr.)
 cibcì, ciccì, cificì cipcì m.
 cìbiyā f. (Abr.)
 ciròkò interj.
 ciSSàwà f. (Abr.)

D

dàbanyà f. (Abr.)
 dàbà (v. 1) (Abr.)
 tā — dāki
 dàbē m.
 an yi wà dāki —
 daurin dàbē m. (Abr.)

tanà — n dāki
 dabì m.
 dàdà kyāu m.
 daddālē (v. 4) (Abr.)
 dādđòrī m.

dāfārā f. (Tay.)
 dāgī m., dāgunà pl. (Deli.)
 daidayā f. (Abr. Sk.)
 dākà adv.
 yana —
 dākālī m.
 dāki m., dākunà pl.

an rufā — dà kwānò
 bān —

小石をいくつも叩き込んで模様をつけ、後でその石は棒でほじくり出す。それから硬化のために一日ほっておき、その後は、一日に二回ミモザの溶液及び蝗豆の塗料(mākubā)の塗布を数日続ける。

家の外壁を装飾する。(cf. càfē).

(Abr. Kt.) 屋根葺きを使う草。(=shūci)

天井を支える柱のうち、中心になる柱。

なんてひどい葺きの屋根だ!

明りが漏れているような、屋根の隙間。

円形草屋根(jinkā)の頂部にかぶせるマット。

土の床をつき固める。

彼女は、家の土の床をつき固めた。

土をつき固めた床。表面にラテライト(marmarā)を塗り込め、その中に、蝗豆の蛸からとった塗料(mākubā)で色をつける。

部屋の床がつき固められた。

蝗豆(dòrawā)またはアカシヤ(gàbaruwā)の煮出し汁、床の耐水コーティングとして塗られる。

彼女は、家の床を搗き固めている。

1) 壁無し小屋。(=rùmfā)

2) 狩人の狩り小屋。

3) 民家や首長の屋敷の門前の空き地、人々がここに集まる。

部屋の内壁に塗り込められる、装飾用の雲母粉。

床をつき終えた後、搗き棒で表面を滑らかにする。

アドベにすることなく、土をそのまま築き上げる建築方法。(cf. đòrē, gògà).

蔓生植物。(Vitis pallida.)この根から得られる粘液が、ラーソーセメント(lāsò)の原料の一つとなる。

ソーローの装飾パターンの一つ。直交する2つの長円と、菱形とを組み合わせた、最もポピュラーなハウサのパターン。

嫁入り道具の、展示用瓢の器。(=danki).

家で、ダーキーで。(loc. <dāki).

彼は家にいる。

ザウレーのすぐ外側に築いた、土造りのプラットフォーム。公共の場所と見なされ、人々がここに座って談笑する。

1) 小屋、屋敷内の独立家屋。

2) 部屋。

トタン板で屋根が葺かれた。

便所+水浴場。

bāyan —	便所。
—nābinci	食堂。
—n àjjiyār àbinci	食料品置き場。
—n bākī	ザウレーの近くに建てられた、客人の寝泊まりするダーキー。
—n dàfuwā (Moug.)	屋根で覆われた炊事場。
—n girki (Moug.)	屋根なしの炊事場。
—n gwaurō	未婚の男子が住むダーキー。
—n karā	コーリヤンの黍殻で組んだ骨組みをもつ、土壁のダーキー。(cf. kagò).
—n kwānā	寝室。
—n mātā (Deli.)	奥 (cikin gidā) に建てられる、女性と子供の居住するダーキー。
—n sāmārī (Deli.)	未婚の青年が居住するダーキー。中庭 (kōfār gidā) に建てられるのが普通。
gindin —	家の床。
kān —	屋根 (草葺 (jinkā), 土屋根 (sōrō) など。トタン屋根 (kwānā) は含まれない)。
kòkwař —	円形草屋根の天辺。
tsōřan —	草葺屋根 (jinkā) の頂部。
wuyàn —	円形草屋根の天辺。
dàlākī m.	染め壺の底に溜った沈澱物。(cf. ƆarƆarkiyā).
dālī m. (Abr.)	灌木 Commiphora kerstingii. (=bā zānā).
dāmā (v. 1) (Abr.)	(液体と一緒に) こねる。
yā — kāsā	建築用の土に、水を注いでこね合わせた。
damfāmē (v. 4) (Abr.)	仮の垣根 (dāmƆami) を巡らす。
an — gidā	屋敷の回りに、仮の垣根が巡らされた。
dāmƆamī m., damƆumā pl. (Abr.)	ザーナーマットや高粱の茎で編んだ仮の垣根。
damƆārā (v. 1) (Abr.)	たっぷりくらわす。
an — wā bango faraf kāsā	壁に漆喰がまんべんなく塗られた。
dāndā f. (Abr.)	雨漏り。
sōrō yā yi —	ソーローが雨漏りする。
dandan id.	がっしり、しっかり(造りが頑丈でしっかりしている様子)
kān sōrō — yakē	ソーローの土屋根はがっしり、水も漏れぬ。
dangā f., dangōgī pl.	目隠しの垣根。屋敷の外回りや、ザウレのすぐ内側に張り回す。高粱の茎で組んだり、ザーナーマットを用いる。
yā hakā —	垣根の支柱を立てるための穴を掘った。
dangācē (v. 4) (Abr.)	垣根 (dangā) を屋敷の回りに巡らす。
dāngatā (v. 2)	垣根を巡らす。

danki m. (Abr.)	嫁入り道具の, 展示用瓢の器。(=daidayā).
dānnī m. (Abr.)	=dārni.
danshī m. (Abr.)	家や地面の湿気。
dārī m. (Abr.)	乾燥した寒さ。
dākīn nān dà — yakè	この部屋は隙間風だらけで寒い。
dārni m., dārnukā pl. (Abr.)	高粱の茎で組んだ垣根。
dārumā f. (Tay.)	円形草屋根の頂部内側を緊縛する草の束。(=mūrdakā).
dātsā (v. 1) (Abr.)	食い取る, 齧り取る。
yā — gārū	(破城槌が) 市壁に穴をあけた。
dātsī m. (Abr.)	屋根葺きに用いたり, 刻んで建築用の土に混ぜられる草の一種。(Aristida sieberiana).
dauri m. (Abr.)	ひびの入った壁が崩壊しない護符。アラビヤ語で liyastakhlifannahum 「これらがこのまま留まらんことを!」と書いてある。
daurin dàbē m. (Abr.)	蝗豆(dōrawā) またはアカシヤ(gābāruwā) の煮出し汁, 床の耐水コーティングとして塗られる。
daurin gūgā m. (Abr.)	アーチ天井。格子状に胸壁を組み, アザラーで覆ってから土で塗り込める。(cf. bakan gizō) (図2参照)
sōrō — mài káfā gōmā nē	十本の胸壁を格子状に組んだアーチ天井の家だ。
dawāki pl., (dōki m.) (Abr.)	1) 草屋根の垂木, 特に最下部から頂部にまで延びる主垂木。 2) 方形草屋根の横材。 頂部まで届かない短い垂木。
bārāyin —	煙ったい。
dinnikē (v. 4) (Abr.)	部屋は煙でもうもう。
dāki yā — dà hayāki	しっかりと建てる。
dirā (v. 1)	しっかりと建てられている。
an — gini	先端が叉になった支柱。(=gwāfā).
dīrkā f., dīrkōki pl. (Tay.)	家屋の柱。(=ginshiki).
dōgari m. (Abr.)	一段高い敷居。
dōkin kōfā m. (Abr.)	アドベにすることなく, 土をそのまま築き上げる建築方法。(cf. dādđōri, gōgā).
dōrē m.	(壁にアドベを一列増やしたりして) 幅や高さを増加させること。
dōri m. (Newm.)	床のつき固めに雇われた人。
duḥākē m. (Abr.)	壁の(外側の)角。
dūngū m. dungunā pl. (Abr.)	壁の東の角。
—n nān na gabās	二つの楕円を直角に組み合わせたパターン。衣服の刺繍や, 家屋の正面の装飾に好んで用いられる。
dūrḥusan tāguwā m. (Abr.)	屋根葺きに使う草の一種。(Setaria aurea).
dūsā f. (Abr.)	

F

fàfārandà f. (Abr.)	首長の屋敷の門前の空き地，人々がここに集まる。 (<Eng. 'verandah').
fāfē (v. 4) (Abr.)	壁に穴をあける。
yā — bangō	彼は壁に穴をあけた。
fakò m. (Abr.)	カチンカチンに固まり，何も無い場所。
— n dāki (Sk.)	土をつき固めた床。(=dà6ē).
fállō m. (Abr. Had.)	穀倉にかぶせる小さな草葺屋根。
farak kāsā f.	漆喰。
yanà shāfen —	あの人は漆喰を塗っています。
yā shāfà — jikin bangō	彼は壁に漆喰を塗った。
fentì m. (Abr.)	ペンキ。(<Eng. 'paint').
fēshī m. (Abr.)	家の中に雨が吹き込むこと。
fitò m. (Abr.)	修理，修繕。
an yi masà —	(土屋根，崩れた壁が) 補修された。

G

gabçé (v. 4) (Abr.)	(壁や土手が) 崩れる，崩す。
ruwā yā — gārū	大雨で塀が崩れた。
gabtā (v. 1) (Abr.)	(壁や土手が) 崩れる。
gārū yā — kân dà6ē	塀が崩れた。
gàdawà f. (Abr.)	高粱の茎を組んだ屋根を，柱で支えただけの小屋。
gadō m., gadājē pl.	寢床，ベッド。
bākin —	ベッドの，壁に近い側。
gāban —	ベッドの，壁から離れている側。
— n karā	高粱の茎を組んで作ったベッド。
— n kambāl	鉄製のベッド (農村部で用いる語彙)
— n karfē	鉄製ベッド。
karan —	高粱の茎を組んで作ったベッド。
gàgàrà bàdau m., pl. (Abr.)	1) 門。 2) 家の中の，仕切りの土壁。その高さは，天井には届かない。
gàgàrà kūrè m.	1) 門。 2) 扉のつかい棒。
gaggà6ē (v. 4) (Abr.)	壁にひびが入る (その結果，おそらく壁は崩壊する)。
galàllawà f. (Abr.)	装飾用に壁に埋め込んだ皿や器。
an dāurà —	壁の飾りに，皿や器が埋め込んである。
gambà f.	Andropogon Guyanus, ザーナーマットの主材料。
gānuwā f.	土を盛り上げて築いた壁，町や畑の周囲に巡らされる。

—r̄ gārī	市壁。
garbālī m. (Abr. Kt.)	細木で組んだ柵。
garkā f., garākā pl. (Abr.)	垣根で囲まれた綿, キャッサバ, 煙草などの耕地。
garkè m.	家畜囲い。屋敷の中庭の家畜を夜間繋いでおく場所。
—n shānū	牛囲い。牛舎。
—n awākī (tumākī)	山羊(羊)を繋いでおく場所。
gārū m., gārūkà pl.	屋敷や集落の周囲に巡らす土塀, 土壁。
gārūmā f. (Abr.)	草屋根の中心部の補強用だが。(=kirinyà).
gaudè m. (Abr.)	垣根を作るのに使われる, 刺を持った低木。Gardenia edubescens.
gēmù m., gēmuna pl. (Abr.)	広い平屋根を作る際の, 垂木を四隅に斜めに並べたプラットフォーム。
gidā m., gidājē pl.	屋敷, 家。
bàbban — m., mānyan gidājē pl.	屋敷。
bāyan —	便所, 排泄物。
—n saurō	蚊帳。
cikin —	奥, 屋敷の内部の家族の空間。
kōfār —	門口, 一番内側のザウレから, 奥に至るまでの中庭の空間。
mijin — (Abr.)	=zaurè.
tsakař —	屋敷の中庭。
giginyà f., giginyōyī pl.	1) デレイブ椰子(Borassus flabellifer)。幹を縦に割って, アザーラーとする。 2) (Abr. Kt.) エミールの謁見の間の屋根を支える四本の円柱。
ginà (v. 1)	1) 建てる, 建造する, 建設する。 2) (土器を)作る。 3) 穴を掘る。
gindī m.	基部, 下部。
azà —	基礎を据える。
—n dākī	家の床。
yā kafà —nsà	彼は家の基礎の工事をした。
ginè (v. 4)	建築を終える, 完全に建てる。
ginī m.	1) 建物, 建造物。 2) (アドベを積んで)家をたてること。
dōgon —	高いビル。
—n sumuntī	コンクリートのビル。
sarkin —	棟梁。
yanà —	彼は家を建てている, アドベを積んでいる。
ginshikī m., ginshikai pl.	アドベを積んで造った構造柱。王宮やモスクなどの大きな

girā f., girārē pl. (Abr.)	ソーローの屋根は、垂木 (azārā) だけでは重量を支えられないので、柱を必要とする。
gògà m.	ソーローの屋根と壁が接する線。屋根の縁。
gōgè (v. 4) (Abr.)	アドベにすることなく、土をそのまま築き上げる建築方法。(cf. dādđòrì, d'òrè).
sun — dangā	(家畜が) 体を擦りつけて、垣根を傷める。
gongolā f. (Tay.)	(家畜どもが) 垣根を壊した。
gudùn birì m. (Abr.)	=gwangwalā.
gùmbā f. (Abr. Kt.)	古くなった草屋根を、部分的に補修すること。(cf. tiri).
gūrāmī m. (Abr.)	水でこねられてはいるが、まだ完全には水を吸い込んでいない建築用の土。(=tsùgē, cf. ruḡā, tsima).
gurbì m., gurābū pl. (Abr.)	入口のすぐ中側に立てる、高粱の茎で組んだ目隠しのスクリーン。(cf. bābbākā, rākā mài giji, gāgarā bādau).
gūrūn ḡākì m. (Abr.)	(床や地面の) 窪み、凹部。
gwāfā f., gwāfānnī pl.	草屋根の中心部。(=kangū)
gwālālō m. (Abr.)	股になった棒。穀倉の土台 (maḡauki) や、掘って建て小屋 (bukkā) の柱にする。
gwangwalā f. (Abr.)	市壁の外側をとりまく壕。ここから掘り取った土が、市壁を築くのに使われる。
gyautō m. (Abr.)	ラーフィヤ椰子 (tukurwā) の葉柄。屋根の垂木や船の棹に使われる。
	外壁の基部に塗った漆喰。(=wāndō).

H

haḡì m. (Abr.)	アーチ天井の最上部、胸壁の接点を支える水平材。
hakā (v. 1) (Abr.)	掘る。
yā — dangā	彼は垣根の支柱のための穴を掘った。
yā — tsaikō	彼は屋根の骨組みを壁の上に載せた。
hakō m. (Abr.)	屋根の骨組み。(=tsikō).
hakōrī m. (Abr.)	歯。(cf. kārā-kārā).
an yi wā bangō—	壁に、漆喰塗の下地を作るため、土くれが投げつけられた。
hamḡarad dà (v. 5) (Abr.)	歪める、斜めにする。
yā — gārūn	あいつは塀を傾けて建てやがった。
hamḡārē (v. 4)	歪める、斜めにする。
hammā f., hammōmī pl. (Abr.)	大あくび、大穴。
ḡākīn nān — gārēshi	このダーキーは屋根なしだ。
hancin ḡani	三本の胸壁で支えたアーチ天井。(=kafār kázā, hancin ḡani).
hàná màkarā m. (Abr.)	屋根の上の鳴子。朝風に音をたてて、目覚しとなる。
hannū m., hannāyē pl. (Abr.)	塀や、壁の外面に、仕上げとして手の指でつけられた波状の模様。

an kashè —	壁の手形模様が長い間の雨風のために、消えてしまった。
hannun wani m. (Abr.)	草屋根の骨組みの上に、巻いてある草の束を広げる時に用いる長い棒、先端が十字形になっている。
hantsà f. (Abr. Kt.)	屋根のたわみ。
hanū m. (Abr.)	垣根を組むのに使われる低木 <i>Boswellia dalzielii</i> , <i>B. odorata</i> .
hārābā f. (Abr.)	塙で囲まれた地所。(＜Ar. raḥaba 'public square surrounded by buildings').
hařđā (v. 1) (Abr.)	組み合わせず、噛み合わす。
yā — dawākin jinkā	彼は屋根の垂木と横木とを組み合わせず縛った。
hārđē m. (Abr.)	細い棒を組んだ山羊小屋。
hārśāshī m. (Abr.)	家屋の土台。(＜Ar. raṣaaṣ. 'lead').
an fid dà — nsà	土台が据えられた。
hāsūmiyā f. (Tay.)	塔、ミナレット。
hau dà (v. 5) (Abr.)	完成した草屋根を、家に被せる。
an — đāki	ダーキーに草屋根が被せられた。
hauřē m. (Abr.)	市壁の、崩れて低くなった場所。住民の通路となってしまう。
hayā (v. 1) (Abr.)	完成した草屋根を、家に被せる。
hayī m. (Abr.)	完成した草屋根を、家に被せること。
an yi wà đāki —	完成した草屋根が、家に被せられた。
đākin — nē	円形の壁の、草葺屋根の家屋だ。
sōřō nē — n tsikō	土のアーチ天井を持つ家屋だ。
I	
indařāřō m., indāřāřai pl.	ソーローの屋根の排水孔から突き出した、水排出用の樋。古いドラム缶の鉄板を整形してつくる。
mākōgwāran —	ソーローの屋根の排水孔。
J	
jākin bēne m. (Abr.)	ソーローの階下。
jan baujē m. (Abr.)	屋根葺き用の草。 <i>Andropogon aprieus</i> 及び <i>Andropogon exilis</i> .
jan raunō m. (Abr.)	屋根葺き用の草。 <i>Andropogon exilis</i> . 細かく刻んで、建築用の土にも混ぜられる。
jānyē m. (Abr. Zar.)	アドベにすることなく、土をそのまま築き上げる建築方法。(cf. gōgā).
jēfē m.	塗り込め天井。下から垂木に向かって、一掴みづつ土 (<i>butji</i>) を投げつけて附着させ、表面は漆喰で覆う。
munā yīn —	天井を塗っています。
jicē (v. 4) (Abr.)	(家屋が) 崩れ落ちる。

đākì yā — shi	ダーキーが彼の上に崩れ落ちた。
jìgò m., jìgunà pl. (Abr.)	家畜を繋ぐための杭。(=turkè).
jìjìgè m., jìgàjìgai pl. (Abr.)	1) 先端が股になったつっかい棒。古くなって崩れそうな草屋根を室内から支える。 2) 扉のつっかい棒。(=gàgàrà kūrè).
jìkin prep. (Abr.)	…の面に向けて, …の面に対して。
— bangō	壁に。
yā shāfà farak̄ kāsā	壁に漆喰を塗った。
— bangō	
jìngìnē m.	壁の一部を残し, それを取り込んで増改築する事。
mak̄wàbcinā yā yi —	隣が, うちの塀の一部をそのまま利用して, 自分の家の塀に取り込んでしまった。
jìnyā f., jìniyōyī pl. (Abr.)	草を束にして縛ったクッション, 壁の上部と屋根組の間に置く。
jìnkā m., f.	1) 草葺き屋根。 2) 屋根を草で葺くこと。
— yā yi sarā-sarā (Abr.)	薄っぺらな草屋根だ。
jìnkakkē m., jìnkakkiyā f., jìnkakkū pl. (p.p.) (Abr.)	草で葺かれた(屋根)。
jìnkè (v. 4) (Abr.)	屋根を草で葺く。
yā — đākì	彼はダーキーの屋根を草で葺いた。
jìrò m. (Abr. Kt.)	円形家屋の壁, アドベを積まずに, 土をそのまま固めて築く。
jità (v. 1) (Abr.)	屋根を草で葺く。
yā — cìyāwà kân tsaikò	彼は, 屋根の骨組みに草を葺いた。
jūrè m. (Abr.)	まだ充分に水を吸収していない, 不完全な土での建築。

K

kabàd m.	戸棚。(<Eng. 'cupboard').
kafā f., kafōfī pl. (Tay.)	窓。壁にあげた明りとり用の穴。
kafà (v. 1)	立てる, 据える。
yā — laimà	テントを張った。
ĕkafā f., ĕkafāfū pl. (Abr.)	アーチ天井の肋材または胸壁。
— ř gùgā	アーチ天井(đaurìn gùga)の肋材。
— ř kàzā	三本の胸壁で支えたアーチ天井。(=tākālmin kàzā, hancin đani).
sōfō nè đaurìn gùgā — gōmà shā biyu	12本の肋材を入れたアーチ天井の家だ。
kāfē m. (Abr.)	壁に隣接するベランダ。
kāfī m. (Abr.)	1) 高粱の茎で組んだ小屋。 2) 集落を囲む防御用の柵。

—n kâfâ	3) アーチ天井の胸壁の芯材となるアザーラー。 少しずつ重なるようにして、上に伸ばされて行く、胸壁の芯材。
—n laimâ	胸壁を洋傘の骨のように放射状に組んだアーチ天井。(cf. <i>ḏaurin gûga</i>).
ḵâfon karô m. (Abr.)	方形の平屋。(=sôrô).
kagô m., kâggâ, kaggunâ pl.	高粱の茎の骨組の入っていない土壁で建てられたダーキー、円形で草屋根を持つ。(cf. <i>ḏâkin karâ</i>).
kâi m., kâwunâ pl. (Abr.)	1) 屋根。 2) 下拵え (<i>yantâ</i>) された屋根草 (<i>shûchi</i>) の束。長さ約 6～8メートルのストリップ状に縛り合わされ、それを巻取ったもの。
kân ḏâki	円形家屋 (<i>kagô</i>) の屋根。
kân rûmbû	穀倉の草屋根。
kân sôrô	ソーローの土屋根。
kai (v.)	達する、至る。
tsawô yâ —	壁が十分な高さになったから、後は屋根の工事だ。
kalankuwâ f. (Abr.)	1) 壁の上部と屋根の骨組みとの間に置くクッション (= <i>jiniyâ</i>). 2) 高粱の垣根の部分で、水平に渡した茎。 ソーローの屋根が、縁を少し高くして、土で覆われた。(cf. <i>rawâni</i>).
an yi wâ sôrô —	屋根の骨組みに、草を縛り付ける。
kândamâ (v. 2) (Abr.)	彼は、屋根の骨組みに、草を縛り付けた。
yâ kândami hayi	屋根の骨組みに、草を縛り付ける。
kândamâ (v. 1) (Abr.)	彼は、屋根の骨組みに、草を縛り付けた。
yâ — hayi	アーチ状の扉または窓。
kândamê m. (Abr.)	無住。空虚。
kangô m., kangwâyê pl. (Abr.)	廢屋、空き家。
—n gidâ	草屋根の中心になる部分。細木と草を束ね、縄で巻いてある。(cf. <i>barôgi, gûrû</i>).
ḵangû m. (Abr.)	垣根の細い支柱。(= <i>tsârnû</i>).
kârâbki m. (Abr.)	1) 壁の表面に土の塊を投げつけ、漆喰塗の下地にするこ と。(cf. <i>hakôri</i>). 2) 草屋根の横材と横材の間の空間を詰める、高粱の茎。 壁に、漆喰塗の下地を作るため、土くれが投げつけられ た。
ḵârâ-ḵârâ f. (Abr.)	= <i>kârâbki</i> .
an yi wâ bangô —	土、土壌。
kârâuki m. (Abr.)	建築材料に向いている土。
ḵasâ f.	仕事を終える。
ḵasâd dà ta yi kyâu dà gini	屋根葺が終わった。
kashê (v. 4) (Abr.)	
an — hayi	

an — bangō saurā hayi	壁を築き終わり、後は草屋根を載せるだけだ。
an — sōrō saurā azārā	ソーローの仕事が終わって、後はアザーラーを載せて土屋根を造るだけだ。
ġashiyà f. (Abr.)	下部。
—r đāki	ダーキーの土壁。
kātākō m., kâtākai pl.	板, 材木。(<Yor. patako 'plank').
katangā f., kâtàngū pl.	屋敷の周囲に巡らした土塀。溜池の底から浚ってきた粘土を固めて築く。
makwābcinā yā yi jingìnē à jìkin —tā	隣が、うちの塀の一部を取り込んで自分の家の土塀を築いた。
kàtifā f., kàtifū pl.	マットレス。
—r rīmī	カポック (rimi) を詰めたマットレス。
—r rōbā	フォームラバーのマットレス。
—r yāyi	中に干し草を詰めたマットレス。
kātsi m.	染め壺の底の沈殿物を乾かしたもの。地元製セメント (lāsò) の主材料。
kāwarā f.	収穫時に、穀倉が完成するまで穀物を貯蔵しておくための、高粱の茎で組んだ臨時の柵。
ġērā (v. 1) (Abr.)	鍛える、仕上げる。
yā — gidā	彼は立派な家を建てた。
kēsà (v. 1) (Abr.)	無理に通り返ける。
yā — dangā, yā wucè	彼は垣根の穴を通り返けた。
kicirò m. (Abr.)	1) あまり重要でない客人のために建てた、ぞんざいな小屋。 2) 低い壁。 =kyānarā.
kinarā f. (Abr. Kt.)	
kirinyà f. (Abr.)	草屋根の最中心の補強用のたが。(cf. gārūmā).
ġōfā f., ġōfunà pl.	1) 門, 入口, ゲート。 2) (垣根や屋根にあいた) 穴。
an sâ murfin — à jìkin — jìkin —	かまちに扉が取り付けられた。
—r gārī	ドアかまち。
—r gidā	市門, 城門。
—r kudù (Abr.)	門口, 一番内側のザウレから、奥に至るまでの中庭の空間。
—r kwârū (Abr.)	カノ王宮の南門。
murfin —	カノ王宮の北門。
sōron — (Deli.)	扉。(cf. kyaure).
ġōkwā f.	ソーローの入口の間。(cf. zaurè).
—r đāki	天辺。頂上。
kòmē m. (Abr.)	円形草屋根の天辺。 風雨で剥げ落ちて、壁の下に溜ってゆく壁土。

kübà f., kübōbī pl. (Abr.)	錠。(=makulli).
kubbī m. (Deli.)	ソーローのファサードの装飾パターンの一つ、トランプのハートの形。
kùdandāmī m., kùdandāmai pl. (Abr.)	1) 土造りの、屋根無しとっくり形穀倉。常に屋敷の敷地の外に建てられる。(rùfēwā). 2) =kudàndàn.
kudàndàn m., kudandinà pl. — ðaurìn gùgā	方形で、アーチまたは平屋根を持つ家屋。 アーチ天井の方形家屋。
kufai m. (Tay.)	廃墟。昔、人家があった場所。
kullè (v. 4) yā — kōfā	ドアに錠をかける。 彼はドアに錠をかけた。
küllē m. (Abr.) gidan —	イスラム教徒の既婚女性が、家の中に閉じこもって外出しないこと、プルダ。 物置、倉庫。
ġundūmāsà f. (Abr.)	屋根葺用の草の大束。下拵え (yantā) を済ませると、1クンドゥマースは、4巻 (kâi) になる。
ġungū m. (Abr.)	アドベ。(=tūbāli).
ġunkū m. (Abr. Sk.)	アドベ。(=tūbāli).
kùnkunniyā f. (Abr.)	天井にたまった煤。
kūrā f. kūrāyē pl. (Deli.)	ソーローの装飾パターンの一つ、井戸に落ちた品物を引き上げるのに使う鈎の形。
kùrangā f. kùrangū pl. (Tay.)	梯子。(=tsāni).
kuřđī m. (Abr.)	便所や水浴場のように、ザーナーマットで囲われた場所。(=makēwayi).
ġurmùshē (v. 4) (Abr.) kàbēwā tā — đāki	(重さのために) 下がる、撓む。(=murġùshē). 屋根の上で育った南瓜の重さのために、草屋根が陥没してしまった。
ġurshē m. (Abr.) —n igiyā	(縄や糸の) かせ。 ドゥーム椰子の葉 (kabà) を縛って作った、屋根葺用縄の—かせ。
kurtà (v. 1) (Abr.)	草屋 (tsāngayà) を建てるために、小鍬 (magirbi) でその輪郭を、地面に線取りする。(cf. shātà).
ġuřyā f. (Abr.) yā shigō — bâ izinī	入口の反対側の壁。(=sākò). あいつは許しも得ずに、人の部屋にドカドカ入り込んで来た。
kusfā f. (Abr.)	通用口として使われる、垣根の隙間。
kùsugū m. (Abr.)	あまり重要でない客人のために建てた、ぞんざいな小屋。(=kicirò).
kùtuġī m. (Abr. Sk.) đan —	穀倉に載せる草屋根。(=bàkirè).
kùtumbutsù m. (Abr. Kt.)	古びてぼろぼろになった草屋根や草小屋。
kwābā (v. 1) (Abr.)	ペースト状にする。(液体と) 混ぜ合わせる。

lākā f. (Tay.)	2) 天幕。(＜Ar. al-khaima ‘tent’).
lālēmō m. (Abr.)	建築用の土。
lallōkī m., lällōkai pl. (Abr.)	屋根葺用の草の一種。
lambō m. (Abr.)	奥, 女性の空間。
sōrō yawàn — gārēshì	万事大げさに騒ぎ立てること。
lanyā f. (Abr.)	ソーローは不断の補修が要求される。
an yi wà dāki —	縄をかけること。
lanyacē (v. 4) (Abr.)	草屋根の上に, 補強用の縄がかけられた。
yā — dāki	縄をかける。
lāsō m.	草屋根の上に, 補強用の縄がかけられた。
lōtsà (v. 1) (Abr.)	地元製のセメント。土屋根の防水や, 染め壺の水密を保つためにもちいられる。染め壺の底の沈澱物 (kātsi) を焼いてつくる。
dāki yā —	陥没する, (屋根が) 下がる。
lublub id. (Abr.)	草屋根が下がってしまった。
yā tākà sōrō, yā jì —	フニャフニャ, ずぶずぶ, ペコペコ (頑丈とはいえない様子)
	土屋根の上を歩いたら, フニャフニャ凹んだ。
M	
mabūdī m., mabūdai pl.	鍵。
madaḅī m., mādàḅai pl.	床をつき固めるときに使う太い棒。
madàḅī m., madabiyā f., madàḅā pl.	土の床をつき固める人。
madāukī m., mādāukai pl.	穀倉の土台。股になった棒 (gwāfā) を何本か円形になるよう地面に刺し, または石を円形に並べ, その上に穀倉を組む。
mafyādī m., màfyàḍai pl. (Tay.)	2本の叉棒 (gwāfā) に掛ける横桁。
magangarā f. (Abr.)	市壁が崩れて低くなった所にできた通路。(=hàufē, mahauḍā).
magangarī m. (Abr.)	=magangarā.
magēwayī m., magēwayā f., màgèwàyai pl.	=makēwayi.
maginī m., màginai pl. (Abr.)	鉄の掘り棒。堅い地面をこの棒でつついて穴を掘る。
maginī m., maginīyā f., màginā pl.	家を建てる職人, 建設業者, 建設労働者。
mahauḍā f., màhàufai pl. (Abr.)	=magangarā.
mahō m. (Abr.)	壊れた垣根を, ザーナーマットで補修すること。(cf. bumà).
an yi wà dangā —	ボロボロになった垣根が, ザーナーマットで補強された。

majici m., màjìtai pl. (Abr. Kt.)	染め壺にかぶせる円錐状の小さな草屋根。
màkàni m. (Abr.)	屋根で覆われた土造りのプラットフォーム。店の陳列台となる。
makēwayī m., makēwayā f., màkêwàyai pl. (Abr.)	便所や水浴場のように、ザーナーマットで囲われた場所。
màkàni m.	室内に土で築いたプラットフォーム。寝台や物置として使われる。
màkubà f.	蝗豆 (d'òrawà, <i>Parkia filicoidea</i>) の莢を粉碎して水で練った塗料。これで床や壁を赤く染める。
makullī m., màkùllai pl.	1) 錠。 2) 鍵。
ɗan — m., 'yan — pl.	鍵。
màlâlê m. (Abr.)	ソーローの土屋根で、雨水を下に流し落す場所。ここには樋 (indařarō) は取り付けない。
malāshiyā f. (Abr. Kt.)	(刺繡, 建築, 結髪などの技術の) 熟練。
mārāya f., mārāyai pl. (Abr.)	土壁で囲まれていない集落。
marikī m., màrikai pl.	1) ハンドル, 取っ手。 2) 蝶番。
—n kyaure	扉の蝶番。
marmarā f., màramàrai pl.	ラテライト, 水にといて床に塗り込める。
mashimfidī m., màshimfidai pl. (Moug.)	1) アーチの垂直の芯材 (kafi) を支えて、壁の中に水平に敷かれたアザーラー。 2) ベッドの横木。
matākalā f., màtākàlai pl.	階段。
—r bēnē	ソーローの内部の階段。
matōkarī m., màtōkàrai pl. (Abr.)	1) 先端が叉になったつかい棒, 穀倉の屋根を持ち上げて、中の穀物を取り出すあいだ、屋根を支えておくのに使われる。 2) 扉のつかい棒。
màtsē m. (Abr.)	=gògà.
mawankā f.	室内に土で造ったプラットフォーム。寝床として使う。中は虚ろで、冬の寒いときなどは、ここで火を焚き、暖房とする。
mazāgayī m., màzàgàyai pl.	(ザーナーマットで) 囲われた場所, すなわち便所+水浴場。
mazurāri m., màzùràrai pl. (Tay.)	=indařarō.
mijìn gidā m. (Abr.)	=zaurè.
mōdī m.	アドベやセメントブロック作りのための木枠。 (<Eng. 'mold').
mōtsà (v. 1) (Abr.)	動く, 動かす。
bangō yā —	壁に割れ目が入り始めた。
mùrdākā f. (Abr.)	円形草屋根の内側, 頂部を緊縛する草の束。

murfin kōfâ m.	扉。(cf. kyaure).
murhù m., murâhû pl.	1) 三つの石を三角形に配置した竈。 2) 台所, 炊事をする場所。
tāgār — (Tay.)	煙出し穴, 煙穴。
N	
nāshè (v. 4) (Abr.)	湿気る, じめじめする。
dākì yā —	部屋がとてもじめじめしている。
nīsà (v. 1) (Abr.)	壁に割れ目が入って, 崩壊が間近となる。
nukùshè (v. 4) (Abr.)	(家屋や衣服が) 湿気る, 湿っぽい。
R	
rāgayà f., rāgàyū pl.	天井から吊した瓢製の物入れ。
rāhōgō m. (Abr.)	=rùfēwā.
rāhōniyā f., rāhōnī pl. (Abr.)	土造りの小さな穀倉。屋敷の敷地内に建てられ, 脱穀した穀物を少量貯えておく。
rājè (v. 4) (Abr.)	(土壁が) 侵食される, 侵食されて崩れる。(cf. zāgè).
rakà (v. 1)	同伴する, 送って行く。
rakà mài giji m. (Abr.)	ザウレーのない屋敷で, 入口の垣根が重なって, 通行人の目から, 屋敷の内部を見えなくしている部分。
rakà matāfiyā m. (Abr.)	市門の外側, 通路の両側にたつ土塀。家畜が壕 (gwalalō) の中に落ちないように築かれる。
rāmī m., rāmummukà pl.	壁や床にあいた穴。
rāriyā f., rāriyōyi pl. (Abr.)	壁や塀にあけた排水孔。水浴場や台所の汚水を, 屋敷の外に排出する。
—r̄ kāsà	暗渠。
rawāncē (v. 4) (Abr.)	ソーローの屋根の縁の, 少し高くなった部分 (rawāni) の工事を終える。
rawānī m. rawunà pl. (Abr.)	ソーローの屋根の縁の, 少し高くなった部分。
an jā wà sōrō —	ソーローの屋根が, 縁を少し高くして, 土で覆われた。(cf. kalankuwā).
rāyà (v. 1) (Abr.)	(崩壊した建物を) 再建する。
ribdā (v. 1) (Abr.)	1) 大規模に行なう。 2) 崩壊する。
yā — gidā	彼は大きな屋敷を建てた。
rìbdā (v. 2) (Abr.)	破壊する。取り壊す。(=rūshè).
rījìyā f., rījìyōyi pl.	1) 井戸。 2) (Abr.) アーチ天井の中心, ここから胸壁が放射状に延びる。
riki m. (Abr.)	壁の隅に斜めに渡した垂木の列。(cf. gēmù, tauyi).
rim id. (Abr.)	ごみごみ (建物がたてこんで雑然としている様子)

gidansà yā yi — rōgājē (v. 4) (Abr.) rūshè (v. 4) (Abr.) ruḡā (v. 1) (Abr.)	彼の屋敷は、建物がごみごみとたてこんでいる。 (土壁が) 崩れ落ちる。 破壊する, 取り壊す。 (建築用の土が) 使用可能になる。土に馬糞と刻んだ草を混ぜてこね, 二三日放置した後, 再びこねあげてさらに二日放置し, 最後にもう一回こねて使用可能になる。 (草屋根以外の) 屋根を葺く。 彼はソーローの土屋根を築いた。 屋根はトタン板で葺かれた。 車庫の屋根にはザーナーマットが使われた。
rufā (v. 1) (Abr.) yā — sōrō an — ḡākì dà kwānō an — rùmfaṛ mōtā dà zānā rūfēwā f., rūfēyi pl. (Abr.)	土造りの, とっくり形穀倉。常に屋敷の敷地の外に建てられる。ごく小さな草屋根 (ḡan bōtō) を天辺に載せる。 (草屋根以外の) 屋根を葺くこと。 ソーローの土屋根が築かれた。 彼はソーローの土屋根を築いた。 ドサッ (家や塀が崩壊する様子) 家がドサッと崩れ落ちた。 穀倉。ザーナーマット造り, 土造りなど。 穀倉の底の中央部。 穀物でいっぱい穀倉。 主体を土で造った, とっくり形の穀倉。(=rūfēwa). 壁をザーナーマットで造った穀倉。穀物を, 種のまま貯えておくのに使われる。 草屋根を木の棒で支えた, 壁のない家屋。 車庫の屋根にはザーナーマットが使われた。
rufi m. (Abr.) an yi wà sōrō — yanā —n sōrō rūgùm id. (Abr.) an yi — rumbū m., rumbunā pl. cībiyaṛ — kurman — —n kāsā —n zānā	ドサッ (家や塀が崩壊する様子) 家がドサッと崩れ落ちた。 穀倉。ザーナーマット造り, 土造りなど。 穀倉の底の中央部。 穀物でいっぱい穀倉。 主体を土で造った, とっくり形の穀倉。(=rūfēwa). 壁をザーナーマットで造った穀倉。穀物を, 種のまま貯えておくのに使われる。 草屋根を木の棒で支えた, 壁のない家屋。 車庫の屋根にはザーナーマットが使われた。
rūmfā f., rumfunā pl. an rufā —ṛ mōtā dà zānā ruwā m., ruwāyē pl. (Abr.) shūci yā bā dà —	水。 屋根葺き中に, 縛ったはずの草が抜け落ちた。

S

sabarbaḡḡe m., sàbàrbàḡai pl. (Abr.)	=tsàrnū.
saḡi m. (Abr.)	ザウレーのない屋敷で, 入口の垣根が重なって, 通行人の目から, 屋敷の内部を見えなくしている部分。(=ràkà mòi giḡ).
sàkatà f., sakatōcī pl.	1) 地元の鍛冶屋製の門。差し錠。 2) 扉の門棒。
sākō m. (Abr.)	入口の反対側の壁。(=kūrā).
salamā f. (Abr.) sōrō — yakē yi	終了, 完了。 ソーローの屋根が, 今にも崩壊しそうだ。
sārā (v. 1) (Abr.) yā — kōfā	伐る, 伐採する。 彼は壁に, 戸口のための穴をあけた。

yā — tāgā	彼は壁に、窓のための穴をあけた。
sāran darē m. (Abr.)	薪にしようと、夜中に他人の垣根をひっぱがして、盗んでくること。
sarā-sarā id. (Abr.)	すきすき、空き空き（隙間が多く、薄っぺらな様子）。
jinkā yā yi —	薄っぺらな草屋根だ。
sargā f., sargunā pl.	便所、便所の穴。(cf. shāddā).
sarḱā f., sarḱōkī pl. (Deli.)	ソーローの装飾パターンの一つ、半円を連続させた鎖の形。
sāyè (v. 4) (Abr.)	垣で囲む。囲い込む。
sāyī m. (Abr.)	垣で囲むこと、囲い込み。
an yi wà wurīn —	その場所は、垣根で囲ってある。
shācè (v. 4) (Abr.)	（壁に）割れ目が入る。
shāci m. (Abr.)	家屋の建造のため、その輪郭を地取りする事。
shāddā f., shaddōdī pl.	便所、便所の穴。(cf. sargā).
shāfā (v. 1) (Abr.)	塗る。塗装する。
an — masā bakīn fenti	（壁に）黒ペンキが塗られた。
yā — masā farak̄ kasā	彼は（壁に）漆喰を塗った。
shāfē (v. 4) (Abr.)	拭く、拭う。
an — shi dà bakīn fenti	それに黒ペンキが塗られた。
shāfē m. (Abr.)	1) （漆喰、塗料などを）全体に塗ること。 2) 床に牛糞を塗り込めること。 3) 高粱の茎を組んで作ったパレット、寝床として用いる。
an yi wà bangō —	壁に漆喰が塗られた。
yana — n bangō	彼は壁に漆喰を塗っている。
shārāndaḅō m.	じめじめと湿っぽい家。
shāshi m., sāsā pl. (Moug.)	屋敷の区域。屋敷にすむ既婚男子は、必ず一つのシャシーを占有している。(図3参照)
shātā (v. 1) (Abr.)	建物の輪郭を線引きする。
shīgīfā f., shīgīfū pl. (Abr.)	1) (Kt.)=sōrō. 2) (Zar.)=shīrāyi. 3) (Moug.) 奥のザウレー、すなわち、中庭 (kōfār gidā) と奥 (cikin gidā) とを結ぶザウレー。
shīnākā f. (Abr. Sk.)	屋根葺きに使う草の一種。(Dal.) <i>Ctenium elegans</i> ; <i>Schoenfeldia gracilis</i> .
shingē m., shingunā pl.	家畜の侵入を防ぐために、畑 (gōnā) や菜園 (lāmbū) の周囲に巡らす垣根。
shingè (v. 4) (Abr.)	（畑や菜園を）垣根で囲む。
shīrāyī m. (Abr.)	方形土壁の草屋根の家屋。
shūci m.	屋根を葺くのに用いられる草。
damīn — (Abr.)	草の大束。
— yā bā dà ruwā (Abr.)	屋根葺き中に、縛ったはずの草が抜け落ちた。

— yā zūkê (Abr.)	屋根葺き中に、縛ったはずの草が抜け落ちた。
sīlin m.	洋風建築の天井。(＜Eng. 'ceiling')。骨を組み、それに石膏ボードなどを張り付けた天井。
sōlī m. (Abr.)	崩れ落ちそうな壁や塀に、アドベを詰め込んで補修すること。
sōrō m., sōrâyē pl.	土造りの方形の家屋。(図4参照)
gidansà sōrâyē dà bēnâyē nê	彼の家は、階下に数部屋、二階にも数部屋あるソーローだ。
kân —	ソーローの上部、屋上。
— mài bēnē ukù	三階建てのソーロー。
— n bēnē	ソーローの二階。
yā rufā —	彼はソーローの土屋根を築いた。
sūkà m. (Abr.)	1) 屋根の骨組みに草を葺くこと。 2) アーチを支える胸壁。
an yi — biyu, sai had'i	アーチを支える胸壁が両側から延びて、中央で接したから、後は水平の垂木を据える段階だ。
sumuntī m.	セメント、コンクリート。(＜Eng. 'cement')。
đākin —	焼成煉瓦やセメントブロックで建てた家屋。
sùndundùn id. (Abr.)	あきあき(退屈な様子)。
dàbē bâ wākà —	音頭も無しに床をつくなんて、とっても退屈よね。

T

tāfarfārā f. (Abr.)	草葺の小家屋、二つの入口があり、ザウレーとなったり、あるいはザウレーへの通路として使われたりする。
tāgā f., tāgōgī pl.	壁にあけた明り取り用の小さな穴。(＜Ar. Taaqa 'window')。
yā busà —	彼は壁に窓をあけた。
— mài kōfā biyu	観音開きの窓。
— mài kyaurē biyu	観音開きの窓。
— mài murfī biyu	観音開きの窓。
— f murfū (Tay.)	煙出し穴、煙穴。
tākālmin kâzā m. (Abr.)	三本の胸壁で支えたアーチ天井。(=kâfâr kâzā, hancin đani)。
an yi sōrō —	三本の胸壁を持つアーチ天井のソーローが建てられた。
tālhātīnā f., tālhātīnai pl. (Deli.)	ソーローのファサードの装飾パターンの一つ。アガデス十字の形。
tankā f.	1) 草葺屋根の骨組みで、放射状に張り出した垂木を結びつける、同心円状の材。草を束ねたものや、高粱の茎などが用いられる。 2) 穀倉の壁となるザーナーマットが破裂しないように、外側から締め付けるたが。
tankê (v. 4) (Abr.)	草屋根の骨組みに、同心円状の材(tankā)が結びつけられる。

an — būshiyār karā

tantāmī m. (Abr. Kt.)

tāsā (v. 1) (Abr.)

gini yā —

taskā f., taskōkī pl. (Abr.)

tauyi m.

tāyā ni shiga m.

tēkī m. (Abr.)

kān dōkī yā yi —

tirī m. (Abr.)

tōkarā (v. 1) (Abr.)

kā — itācē jikin jinkā

tōkarā (v. 2) (Abr.)

kā tōkārī jinkā dà itācē

tsàì dà bākō m. (Abr.)

tsaikō m. (Abr.)

sōrō nē hayin —

tsàngayā f., tsàngayōyī pl.

tsānī m., tsānukā pl.

tsārī m. (Abr. Sk.)

tsàrnū m. (Abr.)

tsawō m.

— yā kai

tsintsiyā f., tsintiyōyī pl.

yā ci —

tsima (v. 3) (Abr.)

kasā tā —

tsōrō m., tsōrâyē pl.

—n dāki

tsūgē m. (Abr.)

tübàlcē (v. 4) (Abr.)

屋根組の垂木に、高梁の茎が同心円状に結びつけられた。

=mākāni.

高くされる。

(建設中の) 塀がだんだん高く延びてきた。

物置, 倉庫, 倉。

壁の四隅に渡した垂木の列。これをプラットフォームにして、さらに垂木を組み続けると、短い垂木で屋根を構成することができる。(cf. gēmū, rikī).

敷居, 一段と高くなった敷居。

屋根の撓み。(=hantsā).

家の屋根が陥没してしまった。

古くなった草屋根を、部分的に葺直すこと。(cf. gudūn biri).

支えにする, つっかい棒にする。

草屋根を, 棒で押したてなさい。

支える。

草屋根を, 棒で押したてなさい。

=ràkā mài giji.

1) 草屋根の骨組み。

2) アーチ天井。

アーチ天井の方形造りの家屋だ。

高梁の茎で編んだパレット (dangā) や, ザナーマットなどで造った庵。遍歴修行中のイスラム学者 (gaddi) の仮住いとなる。

梯子。

下拵えの済んだ屋根葺き用の草。

垣根の細い支柱。(=kàràbki).

高さ。

壁の構築が, 必要な高さまで達したから, 後は屋根を取り付ける段取りだ。

(Abr.) 屋根葺き用の草の一種。(Dal.) *Panicum subalbifolium*; *Eragrostis* sp.

彼は屋根葺き用の草を集めてきた。

たっぷり水を吸い込む。

建築用の土が, 充分こねられ水を吸った。(cf. ruḡā).

1) ソーローの屋根の縁の要所要所に立っている, 装飾用の小さな尖塔。

2) (Deli.) ソーローのファサードの中央, 屋根の縁が少し高まった場所。

草葺屋根 (jinkā) の頂部。

まだ充分に水を吸っていない建築用の土。(cf. ruḡā, tsima).

アドベをつくる。土をアドベにする。

tùbàlì m., túbalâ pl. (Abr.)	アドベ。通常は、直径5から15センチの円錐形または球状に、手で成形するが、木枠を用いた方形のアドベも見られる。
tùbaltâ (v. 2) (Abr.)	用意した土の一部をアドベにする。
tufāniyā f., tufānī pl.	入口に、扉の代わりに懸ける小さなザーナーマットや莫莖。
tukì m. (Abr.)	円形草屋根の頂部。(=wuyàn đāki).
tùrākā f., tùràkai pl.	家長の部屋。
turkè m., turākā pl.	家畜囲い (garkè) の中に立てた、家畜を繋ぐための杭。

W

wàcilà f. (Abr. Kt.)	先端が段になったつつかい棒。(=jijigè).
wajè m.	屋敷の部分。既婚の男子が一つの屋敷にすむときは、各々は自分のワジェーを占有する。(cf. shāshì).
wàndō m. (Abr.)	外壁の基部に塗った漆喰。(=gyautò).
wankìn hannū m. (Abr.)	家を建てる職人にはすむ酒手、ボーナス。
gâ àbin —	さあ、棟梁、これはボーナスですよ。
wàshhâr id.	サラサラ (粘着力の弱い様子)。
ḵasan nân — takè	この (建築用の) 土は、サラサラでちっともくっつかない。
wundō m., wundōjī pl.	窓、ガラス窓。(<Eng. 'window').
wurin ajè itâcè m. (Abr.)	薪置き場。
wurin àjiyâr iccè m. (Abr.)	薪置き場。
wurin wankā m.	屋敷の中庭の隅をザーナーマットで囲った水浴場。
wutsiyâr bērā m. (Abr.)	屋根葺きに使う草の一種。(Dal.) =shinākā.
wutsiyâr birì m. (Abr.)	屋根葺きに使う草の一種。

Y

yābâ (v. 1) (Abr.)	壁に漆喰を塗る。
yâbâ (v. 2) (Abr.)	1) 壁に漆喰を塗る。 2) 防水のため、バスケットに牛糞を塗る。 (漆喰などを) 表面全体に塗る。 (壁、床が) セメントで薄く覆われた。
yābê (v. 4)	漆喰を塗ること。
an — shi dà sìmintì	彼は壁に漆喰を塗っている。
yâbê m. (Abr.)	屋根葺きに使う草の一種。(Dal.) Cymbopogon rufus.
yanâ — n bangō	ゴロゴロ、ツブツブ (粒子の粗い様子)。
yāmā f. (Abr.)	この建物は、永年の風化で表面がはげ落ち、中の砂礫がゴロゴロと現われてきた。
yàngâr id. (Abr.)	=yàngâr.
tsakuwâ tā fita à ginìn	屋根葺き用の乾いた草 (shūci) を、下拵えする事。草を手
nân —	ごろな太さ長さに揃えて、根元の方を次々と縄で縛ってゆ
yàngârgâr id.	
yantâ (v. 1)	

yàntā (v. 2) (Abr.)

yantā f. (Abr.)

sunà — ř ciyāwà

yārò bā kyūyā m.

yàyyō m.

dākīnā yanà —

yifā (v. 1) (Abr.)

yā — kán tsāngayā

yifi m. (Abr.)

Z

zabgè (v. 4) (Abr.)

zāgè (v. 4) (Abr.)

yà6ē yā — dàgà jikin
bangō

zākī m., zakōkī pl.

zānā f., zānākū pl.

anà sākā gambà

zānā (v. 1) (Abr.)

zānē m. (Deli.)

zankō m. (Deli.)

zartakē m., zartākai pl. (Tay.)

zaurē m., zaurikā pl.

zōzāyē (v. 4) (Abr.)

zùba (v. 3) (Abr.)

ginì yā —

sōrō yanà —

zubař (v. 5) (Abr.)

sōrō yā —

zubè (v. 4) (Abr.)

zūkè (v. 4) (Abr.)

shūci yā —

く。こうして出来上がった長さ6~8メートルのシートを
巻いておき、次の屋根葺きの段階に備える。

=yantā.

屋根葺き用の草を、下拵えすること。

皆は、屋根葺き用の草を下拵えして縛っている。

草屋根葺きに使う針。

雨漏り。

私の部屋は雨漏りする。

当座に屋根を葺く。

高粱の茎で組んだ庵の屋根を、当座、ザーナーマットで葺
いておいた。

ザーナーマットの仮屋根。

(風雨が壁や塀を) 侵食する。(=rājè).

(壁や塀が) 侵食される、(風雨が壁を) 侵食する。
(=rājè).

壁の漆喰がポロポロと剝がれた。

穀倉の底に置く一番大きな横木。

ザーナーマット、エレファントグラスで編んだ厚手のマッ
ト。

ガンバ草でザーナーマットを編んでいる。

外壁に装飾のために様々なパターンを描く。

ソーローのファサードの装飾。漆喰またはセメントで様々
なパターンが浮き彫りにされる。

=tsōrō 1).

先端が又になったつかい棒。

入口の間。屋敷へはこのザウレを通して出入りする。複数
のザウレーが互いに連続しているのが普通。

1) (牛が体を擦りつけるので) 垣根が傷んでポロポロに
なる。

2) (壁や土手が) 侵食される。

漏れる。

壁が少し崩れ落ちる。

ソーローが雨漏りしている。

傾斜する。傾く。

ソーローの屋根が、傾斜している。

壁が完全に崩壊してしまう。

完全に吸い込む。

屋根葺き中に、縛ったはずの草が抜け落ちた。

zuràrā (v. 1) (Abr.)

yā — à rījīyā

yā — ta kân gārū

zurmà (v. 1) (Abr.)

滑り降りる，縄を伝って降りる。

(井戸浚いが) 縄を伝って井戸に降りた。

(逃亡者が) 市壁を滑り降りて逃げた。

(壁や井戸，屋根などが) 崩れる。

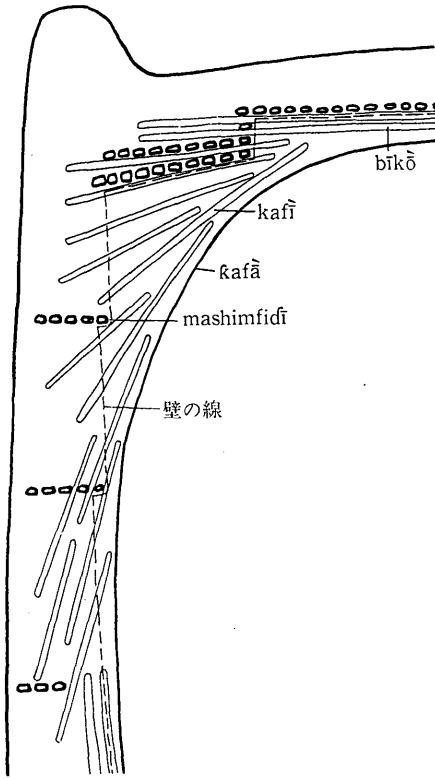


図1 壁 (bangō) とアーチ天井 (bàkan gizò) の横断図

[J. G. Moughtin, *Hausa Architecture*, London: Ethnographica Publishers, 1985, p. 107] より

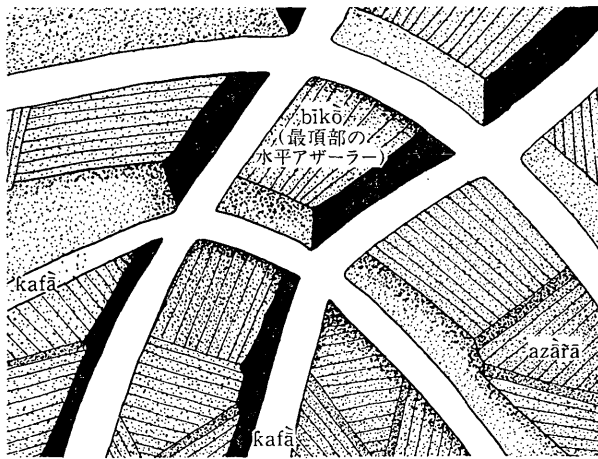


図2 daurin gùgà アーチを内部から見上げたところ

[Susan Denyer, *African Traditional Architecture*, London: Heinemann, 1978, p. 179] より

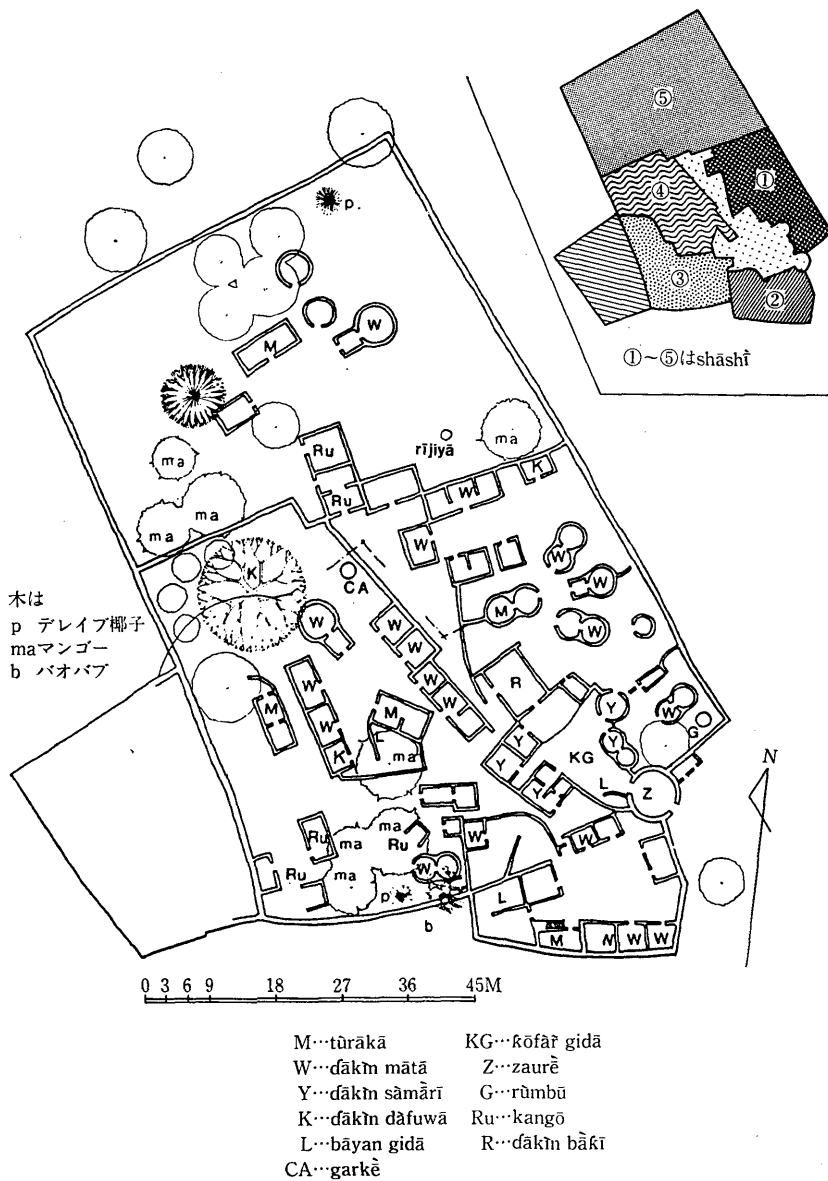


図3 Zaria の Mallawa 邸

[J. C. Moughtin, *Hausa Architecture*, London: Ethnographica Publishers, 1985, p. 62] より

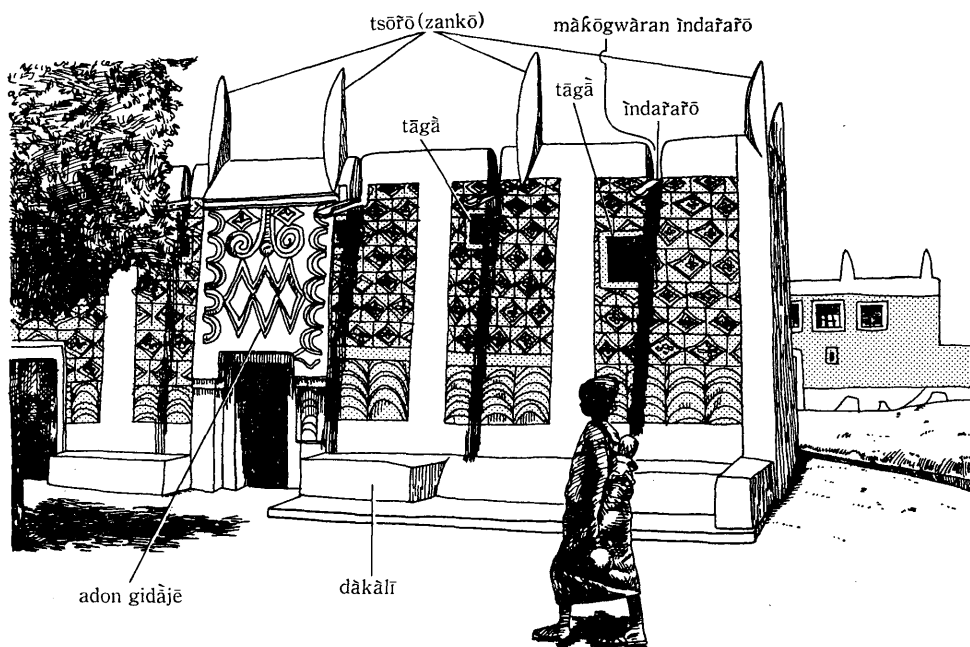


図4 soroの外観

[David Heathcote, *The Arts of the Hausa*, A Commonwealth Institute Exhibition, World of Islam Festival 1976, p. 82 "Hause Decoration in Katsina, About 1970"] より